水の流れ 風の香り 緑の大地につつまれた うるおいの郷

広報しょうわ

”秋の恵みいただきます！”

10月14日　昭和小学校収穫祭

2017
11
No.582

昭和村消防団 秋季検閲式

10月15日、昭和小学校校庭にて昭和村消防団秋季検閲式が行われました。

雨が降る中での開催となりましたが、団員は服装や車両の通常点検を受けたあと、中隊訓練・分列行進を行い、一糸乱れぬ統率のもと、万全の消防体制を確認するとともに、団員一丸となって防火の誓いを新たにしました。また、検閲に先立ち表彰が行われました。受賞者は次のとおりです。

※階級は受賞当時のものです。

【団長表彰】
◎勤続章
団　員　栗城　三津夫

【消防庁長官表彰】
◎永年勤続功労章
団　員　菅家　千代一
団　員　本名　敏弥

【福島県知事表彰】
◎精勤章
副分団長　栗城　新祐
◎永年勤続章
団　員　五十嵐　道夫
◎親子等消防表彰
副団長　馬場　修二
団　員　馬場　恵太
◎退職消防団長等感謝状
元団長　山内　常一

【日本消防協会長表彰】
◎精績章
分団長　馬場　修二
分団長　五十嵐　富夫
◎勤続章
団　員　本名　信一

【福島県消防協会長表彰】
◎功績章
分団長　馬場　栄三
◎精勤章
団　員　本名　信一
◎退職団長感謝状
元団長　山内　常一
◎退職団員感謝状
元団長　山内　常一
元団員　本名　亀雄

【福島県消防協会 会津坂下支部長表彰】
◎功労章
分団長　五十嵐　富夫
分団長　馬場　栄三
◎精勤章
班　長　本名　剛
団　員　本名　寛之
団　員　酒井　晶雄
団　員　渡辺　文弘
◎勤続章
班　長　本名　剛
団　員　本名　松意
班　長　羽染　豪
◎退職団長等感謝状
元団長　山内　常一

中学校文化祭

10月21日、昭和中学校文化祭が開催され、多くの保護者や地域住民の方が来場しました。

「百花繚乱～咲き誇れ、昭和中の花～」をテーマに掲げ、総合的な学習で学んだ「花育」「職場体験」「会津若松市自主研修」の成果発表や、創作劇、ダンスを披露しました。

また、伝統となっている昭和中太鼓を力強く披露し、全校生徒一丸となって感動的な文化祭を創り上げました。

閉会時に実行委員長の酒井凌さん(3年)が、「一人一人が個性を発揮し、輝いた素晴らしい文化祭になりました。関わってくれた全ての方に感謝します。」と涙を浮かべ、感謝の言葉で締めくくりました。

秋味まつり開催

10月22日村内の紅葉が見ごろを迎えたこの日、「道の駅 からむし織の里しょうわ」で、秋味まつりが開催されました。

台風21号の影響で雨の中での開催となりましたが、会場では、秋野菜・豚汁・天ぷらなどが販売され、訪れた方は各出店ご自慢の秋の味覚に舌鼓を打っていました。

矢ノ原高原の新そばを使ったけんちんそばも750食程用意し、購入した方は薫り高いコシのあるそばを堪能していました。

そして恒例の、本名ヨネ子さんによるそば口上も行われ、会場は大盛り上がりでした。

教育委員を任命

教育委員会委員に、五十嵐麻裕子さん（両原）が選任され、村長より任命書が手渡されました。

教育行政の管理運営についてご尽力いただきます。

寄附金贈呈

地域に密着した環境保護活動を支援する「あいおいニッセイｅｃｏ保険証券・Ｗｅｂ約款寄付活動の寄付金」三十万五千八百八十円がＮＰＯ法人苧麻倶楽部に寄付されました。

これは、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社による環境保護活動貢献の一環として、全国の環境保護活動を行う団体に対し抽選によって決定される寄付です。

ＮＰＯ法人苧麻倶楽部は、昭和村で展開する「持続可能な地域づくり」にこの寄付金を有意義に活用させて戴きたいとのことです。

ハロウィンパーティー

10月14日に昭和村公民館で、少年教室「ハロウィンパーティー」が開催されました。子ども達は、それぞれに工夫を凝らした衣装で参加し、ハロウィンの雰囲気いっぱいで盛り上がりました。パーティーは、からむし織研修生の加藤萌絵さんが進行役を務め、ハロウィンの歌やＡＢＣで宝さがし・キャンディー取ったのは誰？など、英語を交えたゲームを楽しみました。

公民館日誌

生涯学習講座
「押花アート教室」（全３回）

９月から１０月にかけて３回のコースで、生涯学習講座「押花アート教室」が開催されました。
講師は、「アトリエ四季の花」の芳賀多喜子さん（会津若松市）が務め、押し花を使った作品制作をご指導いただきました。各々が作りたい作品に取り組み、ボールペン、定規、ファイル、チャーム、ランチョンマット、来年の干支の犬の絵など、様々な作品が出来ました。植物の自然の色合いと質感を活かした作品は、思わず手に取ってみたくなるような可憐で美しい仕上がりでした。

生涯学習講座「絵手紙教室」

９月から１０月にかけて３回のコースで、生涯学習講座「絵手紙教室」が開催されました。講師は、昭和中学校美術講師の長谷川裕美先生が務めました。参加者は、それぞれに持ち寄った秋の植物やお気に入りの品々をモチーフに、自分の中のイメージを絵と文字で楽しく自由に表現しました。個性溢れる味わい深い作品が完成しました。

「陶芸教室」

９月２２日に生涯学習講座・千歳学級、２３日に少年教室で「陶芸教室」が開催されました。村内大芦地区にある「三笑窯」の菅野まりさんが講師を務め、陶芸の成形までをご指導いただきました。作りたい作品に合わせて、それぞれ板づくり・玉づくり・紐づくりの手法で粘土を成形しました。布目や型を利用して模様をつけたり、絵を書き入れたりして、アイディアを活かした素敵な作品が出来ました。作品を仕上げる釉薬を決め、窯出しされた完成品を手にするのが、とても待ち遠しい様子でした。

少年教室「サッカー教室」

１０月９日、体育の日に昭和小学校校庭で、少年教室「サッカー教室」が開催され、児童・保護者・サッカー愛好者などが参加しサッカーを楽しみました。講師は、会津サッカー協会指導員の鈴木香澄さんと安藤丈浩さんが務め、ボールの扱い方から試合まで、ご指導いただきました。沢山のボールを使いゴールに入ったボールの数を競い合う試合では、子どもから大人まで、ボールを追いかけグラウンド内を走りまわり、爽やかな秋空のもと気持ちの良い汗を流しました。

【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」 ～第45回～

昭和村文化財保護審議会委員長
菅家 博昭（大岐）

沖縄県石垣島のからむし栽培

九月二十五日、沖縄県石垣島市織物事業協同組合より三名の方が来村されました。理事長の平良佳子さん（昭和三十三年生）、副理事長の上原久美さん（昭和四十三年生）、理事の浦崎敏江さん（昭和二十五年生）。からむし（苧麻、石垣島ではブーと呼ぶ）を栽培し、糸を作り、染め、布を織っている人たちです。

東京銀座の時事通信ホールで九月二十二日から二十四日まで開催された「沖縄の工芸展」のため上京され、その後、東武鉄道・会津鉄道のリバティ号で会津田島駅、そこから、三島町の奥会津書房の遠藤由美子さんの案内で昭和村佐倉のからむし織りの里に来られました。

三月末でからむし工芸博物館の吉田有子さんが退職されたため、この日は、私が石垣島からの皆さんと懇談しました。翌日は役場からむし振興室を表敬訪問されています。

博物館の北側に世界の苧麻園があり、沖縄県や台湾、中国等のからむしが植えてあります。昭和村のからむし品種の形質を説明し、石垣島の品種の違いなど、実際の南島のからむしを見ながら教えていただきました。その後、ファーマーズカフェ大芦家に移り、お話をうかがいました。

▶（写真1）世界の苧麻園にて

石垣島ではからむしは約四十日で成長し、三回から四回収穫されます。三月から七月までのものが上質ですが、収穫時期により得られた繊維の品質は異なることを自覚して糸作りをしています。また亜熱帯、環境が異なるのですが、からむし圃場にはスプリンクラーが設置され、あるいは家屋のまわりの圃場では手による「水やり（灌水）」を毎日行います。しかし刈り取りの二日前から水やりは行いません。繊維の質や色調のため、と説明されました。裂きやすい繊維を作るための工夫を重ねています。

石垣島のある八重山諸島でのからむし品種はアカブー（赤い茎のからむし）が裂きやすいとして好まれて栽培されています。

刈り取りは以前は金属製のカマ（鎌）が使用されていましたが、現在は剪定ハサミで一本一本切っているそうです。切断面がカマよりもつぶれなく裂きやすい繊維になるそうです。またブーヒキ（からむし引き）では貝殻を使用するよりも「ブーヒキ金具」が使用されており、しかし右手の親指が痛むためマーニ（コミノクロツグというヤシの樹皮）を巻き付けて作業をした、と言います。

刈り取ったからむしの葉落としは、昭和村ではウラ（幹の先端）から一気にこき下ろします。石垣島もそのように行っていたようですが、現在では、根本側から葉落としをすると繊維にキズが残らない、とのことから変えたそうです。そして長さは、葉落としで先端部がちぎれた場所まで、として一定の長さに揃えることはありません。できるだけ貴重な繊維はたいせつに使いたいといいます。これは昭和村では「を（アサ）」の刈り取りに似ています。そのままの長さを大切にする、というものです。からむしは規格製が固く存在することは、かつて商品作物として導入されたことに由来します。

私は現在、来年出版される農文協の生活工芸双書の『からむし』の本の調査・執筆をしていて、石垣島内で組合が経営している共同畑での刈り取り・繊維取り出し作業と、それにまつわる環境植物資源との関連を調べることになりました。

そのため今回来村された三名の皆さんの現地での取材と、特に植物と人間の関わりの聞き取り調査を行います。敏江さんは西表島の出身で、ススキで木炭を入れる容器（タングアミ）、昭和村では「スゴ編み」ですが、いろいろと詳しく生活技術を語っておられました。からむしの栽培とその周辺の生活技術、植物利用の認識を通して中国・台湾・沖縄・本州島と東アジアの人類の基層文化を考えます。

▶（写真2）持参されたからむし糸

地域おこし協力隊通信

今年５月から計４回に渡って開催した『ぼっこやま てづくりマーケット』。10 月 14 日を以ちまして無事に終了することができました。いままで足を運んでくださった皆さま、ご協力いただいた方々、そして出店者様には、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました！

道の駅　からむし織の里しょうわ　　紺野　加奈恵

奥会津で活動している地域おこし協力隊が、奥会津の良さを多くの人に知ってもらうため、合同で写真展を開催します！
私も昭和村の写真を中心に出品しましたので、ぜひお立ち寄りください♪

観光協会
涌井　一統

奥会津写真展 ～地域おこし協力隊がみた世界～
■三島町交流センター山びこ
10 月 26 日（木）～ 11 月 5 日（日）
■会津町方伝承館
11 月 8 日（水）～ 11 月 14 日（火）
■あいづ広域観光情報センター i （あい）らんしょ。
11 月 8 日（水）～ 11 月 21 日（火）

NPO 法人
苧麻倶楽部
郷田　優介

ハロウィンということで放課後児童クラブで子供たちとハロウィンカボチャを作ったり、色々なゲームをして盛り上がりました。

おしらせ

「イベント」「募集」「お知らせ」など、暮らしに役立つ情報をお届けします

●第55回昭和村村民文化祭
・村民による書道、手工芸などの作品展示。ステージでは、学習発表会や芸能披露が行われます。
日時　11月３日（金）９時30分～
会場　昭和村公民館
問　昭和村教育委員会　☎57―2114

●みのりのフェスティバル
・農産物品評会。丹精込めて育てた自慢の農産物が出品されます。
日時　11月３日（金）９時～
会場　昭和村公民館
問　昭和村役場　産業建設課　☎57―2117

●昭和学講座
講話「昭和村の昆虫～調査報告会～」
・からむし織の里に息づく、小さな生き物たちの記録
・講師　福島昆虫ファウナ調査グループ代表　斎藤 修司 氏
日時　11月11日（土）14時～
会場　昭和村公民館　２階 研修室
問　昭和村教育委員会　☎57―2164

●生涯学習「そば打ち教室」
・手打ちの蕎麦で新蕎麦を堪能しましょう。
・講師　蕎麦工房「栗寛」　栗城寛　氏
日時　11月22日（水）10時～
会場　昭和村公民館調理室
費用　800円
問　昭和村教育委員会　☎57―2114

宮下病院だより

～残薬について～

宮下病院
薬剤部長　近藤　剛

残薬とは、飲み忘れ、処方の重複、自己判断による薬の中止などにより、使わずに余ってしまった薬のことです。
残薬を無駄なく使用すれば薬代の節約にもつながりますが、誤った使用をしてしまえば症状を悪化させたりする危険もありますので、その取扱いには十分に注意を払う必要があります。
　まずは薬が余らないように、医師や薬剤師の説明のとおり使い切りましょう。自己判断による服用の中止はしないようにしてください。
やむを得ず薬が余ってしまった場合、古くなった薬は捨てるようにしましょう。開封した薬は、軟膏は３ヶ月、目薬は１ヶ月が廃棄の目安です。飲み薬については、薬によってばらつきが大きいので、医師や薬剤師に相談してください。調剤年月日がわからない薬は、迷わず捨ててください。
使用する前には、必ず病院に相談しましょう。残薬がある方は、その薬を病院にお持ちください。使えるかどうか医師・薬剤師が確認し、使える場合は今後の服用について説明いたします。
また、残薬は他人にあげないようにしましょう。病院や診療所で渡された薬は、医師が一人一人のその時の状態、症状などを考えて選んでいます。自分と同じ症状だと思った人でも、その人の身体に合わなければ危険な状態を引き起こすこともあります。
このほか、残薬についてわからないことがある場合は、お気軽に当院の医師や薬剤師にご相談ください。

自衛隊高等工科学校生徒募集！

●高等工科学校生徒（推薦）
受付期間：29年11月1日～29年12月1日
受験資格：中卒（見込み含む）１７歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者
試験日　:30年1月6日～8日（いずれか１日）

●高等工科学校生徒（一般）
受付期間：29年11月1日～30年1月9日
受験資格：中卒（見込み含む）１７歳未満の者
試験日　：（一次試験）30年1月20日
　　（二次試験）30年2月1日～4日
　　（いずれか１日）

【お問い合わせ先】
自衛隊福島地方協力本部　会津若松出張所
☎０２４２―２７―６７２４

白色申告決算説明会について

　平成２９年度の確定申告に当たっての決算の仕方等を説明する「決算説明会」を次のとおり実施します。

○平成29年12月1日（金）
14時～15時30分
・会津坂下町　中央公民館２階「大研修室」

○平成29年12月4日（月）
10時～11時30分
14時～15時30分
・会津若松市役所河東支所
２階「大会議室」

【問い合わせ】
会津若松税務署　個人課税第一部門
☎０２４２－２７－４３１４

患者さんへのお知らせ

11月1日より昭和村国民健康保険診療所では「処方せん」を発行し、調剤薬局でお薬を受け取ることになります。

これは、診察を行う医師と調剤や薬の使い方を説明する薬剤師が、それぞれの専門分野で協力しながら安全な薬剤療法を行うためのものです。

１１月からは下記に留意され、薬を受け取ってくださるようお願いします。

○注意点

①処方せんには有効期限があります。
発行された日を含めて４日間です。

②診療所での診察の後、診察料を支払い、処方箋を受け取っていただきます。調剤薬局では処方せんにより調剤したお薬を受け取り薬代をお支払いいただきます。

③薬をもらう場合は、必ず医師の処方せんが必要になります。直接薬局へ行って薬だけを受け取ることはできません。また、電話で薬を作ってもらうこともできません。診療所に直接来所して、処方せんをもらってください。

■開局時間
月～金　9：00～17：00
土日祝日休み

場所：すみれ荘敷地内
電話 0241-42-7726 / FAX 0241-42-7728

平成30年度昭和村職員（保育士・看護師）採用候補者試験≪２次募集≫のお知らせ

◆採用職種及び採用予定人員
保育士・看護師　各１名

◆受験資格
昭和５７年４月２日以降に生まれた者。
（学歴は問いません）
保育士、看護師資格を有する者又は平成３０年３月までに取得見込みの者。

◆試験内容
(1) 第１次試験：教養試験（短大卒程度）、専門試験、職場適応性検査
(2) 第２次試験（1次試験合格者）：個別面接試験、作文試験

◆試験期日、場所及び発表
(1) 第１次試験：平成２９年１１月２６日（日）
試験会場：昭和村役場
（福島県大沼郡昭和村下中津川中島652番地）
(2) 第２次試験：期日等について、第１次試験合格者に対してのみ、別途通知します。

◆受験手続き及び受付期間
(1) 申込用紙の請求：申込用紙は、本村役場で交付します。
(2) 申込の方法：申込用紙に必要事項を記入して、本村役場に提出してください。
(3) 受付期間
平成２９年１１月１０日（金）午後５時まで

【お問い合わせ】
昭和村役場総務課　☎0241-57-2111

警察署からのお知らせ

昭和村では９月中、事務所荒らしが発生しました

会津坂下管内のなりすまし詐欺被害額（平成２９年９月末）

被害件数７０件　１億3,685万円

（前年同期比－８件、－9,137万円）

被害額が多いのは、

架空請求詐欺	33件	7,286万円
オレオレ詐欺	25件	5,530万円
還付金等詐欺	7件	481万円
融資保証金詐欺	5件	388万円

サイト料金未納などを騙りお金をだまし取る架空請求詐欺の被害多発しているので、注意でござる。

また、会津方部では、例年還付金や融資保証金詐欺も多く発生しているので、油断は禁物でござる。

インターネット被害防止「あ・と・が・こ・わ・い」運動実施中

スマホの約束６か条

「あ」 会わないで！（知らない人と）
「と」 撮らないで！（自分の裸を）
「が」 画像を送らないで！
「こ」 個人情報を載せないで！
「わ」 悪口を書き込まないで！
「い」 いじめないで！（ネットを使って）

昭和村内街頭犯罪等発生状況

（平成29年９月末現在）

区分		管内	昭和村
街頭犯罪	強盗		
	空き巣ねらい	3	
	忍び込み		
	事務所荒らし		1
	出店荒らし	1	
	自動車盗み		
	オートバイ盗		
	自転車盗	6	
	自販機ねらい		
	車上ねらい		
	ひったくり	1	
	部品ねらい	4	
	強制わいせつ		
街頭犯罪合計		15	1
その他刑法犯等		70	0
全刑法犯		85	1

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成29年１月１日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

秋季全国火災予防運動

１１月９日～１１月１５日

「火の用心　ことばを形に　習慣に」

秋も深まり、朝晩の冷え込みも一段と強くなってきた今日この頃、火を使う機会も多くなりますね。

さて、１１月９日～１１月１５日までの間は、秋の全国火災予防運動が実施されます。

秋から冬は空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節です。一人一人が防火意識を高く持ちましょう。

○暖房器具の取扱いに注意○

寒くなりストーブ等で暖房を行うことが多くなると思います。

周囲に燃えやすい物を置かないようにし外出時は必ず火を消しましょう。

暖房器具は十分注意して使用してください。気が乾燥し、火災の発生しやすい季節です。一人一人が防火意識を高く持ちましょう。

火のついたまま給油をしない

ストーブの上に物を置かない

○住宅防火対策の推進○

ご自宅の住宅用火災警報器は正常に作動しますか？

設置して終わりではありません。

また、どんな警報音かわかりますか？

定期的に作動確認を行い、維持管理することが今後とても重要です。

火事・救急・救助は 119

会津坂下消防署昭和出張所

☎ 57-2119　http://www.119-aizu.jp/

＋ 11 月の休日当番医 ＋

3 日 (日) 平野医院
☎ 0242-**83-2243** (会津坂下町)
5 日 (日) 高田厚生病院
☎ 0242-**54-2211** (会津美里町)
12 日 (月) 荒井医院
☎ 0242-**83-2224** (会津坂下町)
19 日 (日) 遠山眼科医院
☎ 0242-**83-2011** (会津坂下町)
23 日 (日) もこぬま内科消化器科医院
☎ 0242-**56-5622** (会津美里町)
26 日 (日) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-**83-3511** (会津坂下町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

平成 29 年 9 月 1 日～ 9 月 30 日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

※ () 内は旧姓

玉　川　大　輔　さん 小中津川
(青 見) 光　恵　さん 小中津川

● おくやみ申し上げます

本　名　春　雄　さん　79 歳 下中津川
酒 井 ト キ ヨ さん　87 歳 下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

平成 29 年 10 月 1 日現在

人　口	1,302 人	(± 0)	出　生	0 人
男	626 人	(± 0)	死　亡	2 人
女	676 人	(± 0)	転　入	3 人
世帯数	679 戸	(± 0)	転　出	1 人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★ 11 月の行事等のご案内

○ **つみきクラブ**
毎週水曜日　9:00 ～ 11:45　すみれ荘

○ **インフルエンザ予防接種**
11 月 1 日 (水) 9:00 ～　すみれ荘
11 月 8 日 (水) 9:00 ～　すみれ荘

○ **親子料理教室**
11 月 11 日 (土) 9:00 ～ 14：00 すみれ荘

○ **乳幼児健診**
11 月 22 日 (水) 9:00 ～ 12：00 すみれ荘

★感染症情報（2017 年 10 月現在）

○ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナは、会津で小流行が続いています。

○手足口病・ＲＳウイルス感染症は、会津で流行しています。

■つつが虫病について

秋から冬にかけて、つつが虫病の多発時期となります。ツツガムシに刺咬された後、１～２週間後に発症する感染症で、症状は発熱、発疹、倦怠感、刺し口等です。山や草むらでの野外作業中はできるだけ肌の露出を避け、帰宅後は速やかに入浴・着替えをしツツガムシによる刺咬を防ぎましょう。また、屋外作業の数日後に、症状がみられた場合には早急に医療機関を受診してください。

診療所歯科に、新しいスタッフが増えました

歯科衛生士が配置されました。歯科衛生士とは、国家資格を有する歯科予防処置、歯科診療補助および歯科保健指導等を行う歯科医療職です。

昭和村内　環境放射能測定結果一覧

線量計点検のため測定はありませんでした。

昭和村内　水道水などのモニタリング調査結果

これまでの調査では、不検出（1 ベクレル未満）でしたので、お知らせいたします。

昭和村民憲章

一、伝えましょう
　はた音の響き
　手技の智恵
一、守りましょう
　おいしい水
　豊かな大地
一、創りましょう
　健やかな心と体
　長寿の里
一、育てましょう
　助け合う心
　いたわりの気持ち
一、広げましょう
　明るい笑顔
　みんなの和

◆◆◆今月の納税◆◆◆

◎ 国民健康保険税　（５期）

◎ 後期高齢者医療保険料　（４期）

◎ 介護保険料　（５期）

◎ 上下下水道使用料

〔**納期限**：平成 29 年 11 月 30 日〕

表紙の一言

今月の表紙は、小学校で行われた収穫祭の一枚です。子供達は、自分たちで育てた餅米を、ふかし上げた後に、ついて餅にするところから体験していました。先生や保護者と一緒に臼と杵（きね）を使い、重い杵を一生懸命持ち上げて餅をついていました。
餅はつゆ餅やあんこ餅、きなこ餅にされ、子供達はさっそくつきたての味を楽しんでいました。（さ）

皆様からの情報お待ちしております!

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場 総務課 総務企画係
☎ 0241-57-2111
soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp

広報 しょうわ
2017
11
No.582

奥会津昭和村に残る
築80年の木造廃校舎
「旧喰丸小学校」を
人々が集う拠点に―。

心に染みる懐かしい風景を未来へ

改修の為のご支援を募集中です！

「旧喰丸小学校」を観光場所としてはもちろん、カフェや図書室、移住・定住相談窓口などを備えた、人々の交流拠点へ生まれ変わらせるため、2018年春の再オープンに向け、改修費用を募っています。現在の外観の風合いを残すため、木製の窓枠を復元、外壁の板材の再利用など、旧校舎は可能な限り現状保存します。改修費用（総額約1億4,400万円）には、国の補助金等を最大限活用しておりますが、将来的に多くの方が訪れてくれるようなサービスを充実させ、校舎を積極的に利活用する場合、自主財源のみでは厳しいことを現実です。その為、皆様からのご寄付をお願いすることとしました。

本寄附事業は、クラウドファンディングサービスReadyforを利用し実施しています。
https://readyfor.jp/projects/kuimarusho/

くいまるしょう クラウドファンディング

すべてのご支援は、「ふるさと納税の対象」となります。

ご支援された寄附金額に応じて、所得税と住民税から、一部が軽減（控除）されます。

◈発　行　日：平成29年11月1日
◈発　行：福島県昭和村
◈編集・企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
TEL：0241-57-2111／FAX：0241-57-3044
WEB：http://www.vill.showa.fukushima.jp/